

★今年度のクラブ・市町村訪問から3つ紹介します。

◎総合型クラブ連絡協議会への参加

【大館市総合型クラブ連絡協議会（7/6）】
スポーツ振興課担当者と3クラブ代表者

【大仙市総合型クラブ連絡協議会（2/14）】
スポーツ振興課職員と5クラブ代表者

【仙北市総合型クラブ連絡協議会（2/29）】
スポーツ振興課職員、スポーツ推進委員長と
3クラブ代表者

訪問した上記3市の他、湯沢市総合型クラブ連絡協議会は市内4クラブとスポーツ振興課が出席し年2回実施している。



大仙市総合型クラブ連絡協議会訪問

《出席者へのアンケート結果から》

- ・それぞれの課題を提供し、情報交換等を通して問題解決の糸口を見い出すという点で効果的だった。
- ・各クラブの現状を知り、人脈も得ることができた。今後も継続してほしい。
- ・連絡協議会を開催することができて良かった。一堂に会する場を設けることでお互いが知らなかったことを知ることができた。今後は、スポーツ協会等のスポーツ関係団体等の連絡協議会への参加も視野に入れたい。

◎秋田県スポーツ協会専門員との連携

- 秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の事務局を担当している県スポーツ協会専門員が、全国登録認証クラブ制度を受けているクラブに対して訪問をした。令和5年度の登録認証のメリットである助成要件や連絡協議会の方向性を伝えるために県内クラブ(21)連絡協議会(2市)に同行した。



男鹿市総合型地域スポーツクラブ訪問

《出席者へのアンケート結果から》

- ・国の登録認証制度等について情報提供をいただけたので参考になった。
- ・今後、登録を促すためにも、登録をしていないクラブにも情報を提供してほしい。
- ・国県の予算措置や補助財源の状況等知らせていただき、町のスポーツ振興を図る上で有意義な情報共有ができた。
- ・様々な情報が聞けたり、意見交換ができたりしてよかった。

◎秋田大学・学生との連携

- 広域スポーツセンター企画運営委員長秋田大学准教授伊藤恵造氏のもとで教育社会学を学び、総合型クラブに関心をもった学生がグリーン健康倶楽部の活動に参加した。総合型クラブがコミュニティーの形成にどのように役立っているのか、実際に活動を通じて学びを深めた。



グリーン健康倶楽部の活動に参加した学生